

MY COOL CHOICE CHALLENGE

インタビュートーク

私の賢い選択

VOL.3

PERSON

しみず
清水

けいき
慶記

選手

前橋市出身。サッカーチーム・ザスパクサツ群馬にてゴールキーパーを務める。

移動手段の選択

環境のために、実生活ではごみの分別をしたりしていましたが、どちらかというと家族に任せてしまっていることも多いです。

自分からできる取組みとして、最近では『自転車に乗ること』を心がけようとしていきます。以前から自転車にはよく乗っていましたが、きっかけは趣味というよりも、東日本大震災の影響が大きかったです。

当時、まちのガソリンスタンドには車の行列が出来ていましたし、計画停電で電車も止まっていました。とにかく交通手段の確保が大変でしたね。そんな中、ガソリンが無くても移動ができる自転車が、とても役に立っただけです。今でも、近所でチームの練習がある日は、自転車に乗って移動しています。

コンパクトシティへ

実際に前橋のまちを自転車で走ると分かりますが、マイカーでの移動が前提となっているので、お店や施設など、それぞれの立地がかなり離れているんです。

家からスーパーがかなり離れていたり、スーパーから郵便局がかなり離れていたり。こういうことも珍しくない地域なので、車が無いと生活ができませんという気持ちはとてもよく分かります。

車があっても、ふらっと思いつきでまちめぐりをしたりするのは、なかなか難しいことですよ。まちがもっとコンパクトになれば、便利さは

『脱車社会』の難しさ

もちろん、まちめぐりの楽しみが生まれて、地元の魅力の再発見になると思います。

ぼくが埼玉県の大宮に居た頃は、マイカーの代わりにバスを使うこともよくありました。しかし、群馬に帰ってきてからはめっきり使わなくなりました。乗りたい時間や降りたい場所にバスが来ないことも多く、活用が難しいと感じます。

群馬ではマイカーを使う人が多いので、バスを使う人が少ない。結果として、バスの本数が減り、もっと不便になってしまっているのかもしれない。

走って楽しいまちに



ぼくは前橋の出身で、通っていた高校も市内でした。高校時代は自転車でもちなかをよく通ったのですが、シャッターばかりが目立つ商店街を見て、なんだか寂しいなあと



思ったことをよく覚えてい
ます。

自転車で気軽にまちなかの
お店めぐりができたら、まち
がもっと明るく、楽しくなる
と思うんです。

マイカーでまちなかに行く
と駐車場の確保が難しいこと
もあるのですが、地域的にも自転
車と相性がいいと感じます。
『行けば何か楽しいことがあ
る』ような、自転車に乗りた
くなるようなまちになってほ
しいですね。

それにしても、自転車に
とつての強敵はやはり風です
ね。空っ風で自転車が進まな
いのは群馬のあるだと思
います。不思議なことに、行
きも帰りも、なぜかいつも向
かい風なんですよ。

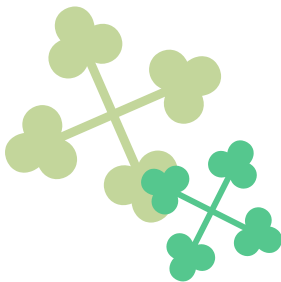
+

郷土での意気込み

浄水場のある敷島町が近所
だったこともあって、前橋は
水がおいしいとよく思ってい
ました。

おいしい水が豊富にあると
いうところは、前橋市のいい
ところですし、大切にしてい
たいアピールポイントです。
ほくは高校卒業後に市外へ
出たことがあります。こう
した前橋のよさ、魅力は、ま
ちの外に出てみないと分か
らないことだと思っんです。
自分の地元には『ザスパクサ
ツ群馬』のようなクラブがあ
り、そこでサッカーができる
ということ、本場にありが
たいと思っっています。今の
チームの状況は少し厳しいで
すが、群馬のみなさんの応援
を励みに結果を残せるよう、
頑張ります。

作成 前橋市環境政策課
取材 平成29年10月4日



クールチョイス
COOL CHOICEは、
環境にやさしい省エネ型の製品や、サービス、暮らしの工夫など、
地球温暖化を防ぐあらゆる「賢い選択」をすすめる国民運動です。